

◆ 令和5年7月に発生した豪雨被災に伴う第49回災害ボランティア活動として、10月28日（土）福岡県久留米市山本町において農地復旧ボランティア活動を実施しました。

今回の農地復旧ボランティアは、9月29日久留米市が久留米農地復旧ボランティアセンターを開設されたことから、当金庫職員有志12名が団体として参加しました。

今回は、農地被災に伴う復旧活動のため、久留米ふれあい農業公園（久留米市草野町）に集合したうえで、参加者24名（内訳：1団体当金庫12名、個人12名）が依頼者ニーズに振り分けられ活動したものです。

活動内容は、植樹園に道路をつたって流れ込んだ土砂の撤去及び道路との境目に枕木を設置することでした。枕木設置は、杭打ちする際に掛矢（かけや）が不慣れで経験者から教わりながらの作業となりました。作業は、10時前から開始し14時頃には完了しました。

今回のようなボランティア活動のご依頼は、近隣の復旧された農地を見られた農家の方々が、今まで家族で作業していたが自分の所もボランティアに手伝って欲しいと、徐々にニーズが高まっているようであり、11月も曜日によっては複数の団体が参加予定されているようです。

今回、農地復旧作業に参加されました有志の皆様、大変お疲れ様でした。また、久留米市農政部のスタッフ皆様お疲れ様でした、また準備等ありがとうございました。

以 上

（ 集合写真 ）



（現地にて）



(活動状況)



以上